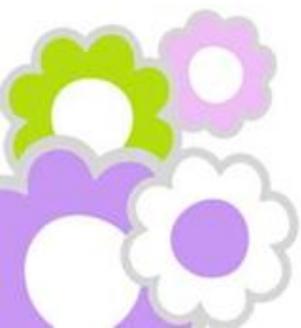


産後1ヶ月から1年までの 母親への育児支援の効果

—子育て中の母親のニーズ—

助産研究科 今崎裕子 平山恵美子
看護栄養学部 荃津智子 山部秀子



目的

母親の育児や生活への適応状態を把握すること、育児困難の早期発見と母親への効果的支援方法を検討すること。

実践内容

産後1ヶ月以降、1年までの母子を対象に、2009年11月、2010年3月、2010年10月、2011年3月、2011年10月の5回、「子育て支援サロン」（名称「アンジェ」）を開催。





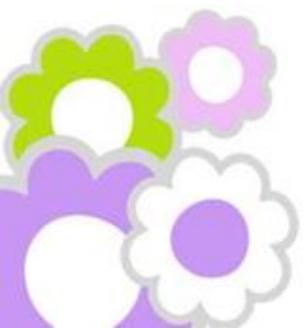
サロンの目的

母親の心身のリラックス

サロンの内容

「アロマハンドマッサージ」
「簡単料理の紹介」「絵本の読み聞かせ」
「親子で楽しめる遊び」「ハーブティーを
用意した茶話会」「ベビーマッサージ」

母親がサロン参加の間、子どもは、
教員と学生が託児を行った。









本日のハーブティー

ほんわか 心和み茶

- * カモミール
- * エルダー
- * エキナセア
- * リンデン
- * ネットル



本日のハーブティー

ゆったり

素敵なしと時茶

- * ローズ
- * ラベンダー
- * ネットル
- * リンデン
- * エルダー
- * マロウ
- * ジャスミン







アンジェ
バイキングランチ



2011.1029(土)
天使大学

HAPPY HALLOWEEN











Two women sitting on a blue play mat. The woman on the left is wearing a brown and white plaid shirt and brown pants. The woman on the right is wearing a blue and white plaid shirt and black pants.

A baby lying on a pink blanket, wearing a black and white striped onesie. The baby is looking towards the camera.

A baby being held by a woman, wearing a white floral outfit. The baby is looking towards the camera.

A baby lying on a white blanket, wearing a black and white striped onesie. The baby is looking towards the camera.

A package of Pampers baby wipes, featuring a baby's face on the packaging.

A black bag or stroller, partially open, containing white fabric items.

Several patterned cushions and mats on the floor, including a red one with floral patterns and a black one with a grid of small circles.

アンケートの実施

- ❁ 今後の子育て支援活動の参考とするため、サロン終了後に参加動機、感想と今後の要望に関する無記名自記式アンケートを実施。

4回目のサロンから、研究の趣旨について口頭で説明し、アンケートの中で、研究協力の可否についての項目を設けた。

研究方法

研究対象

サロン実施後のアンケートの中で、研究協力に同意の得られた初産婦5名

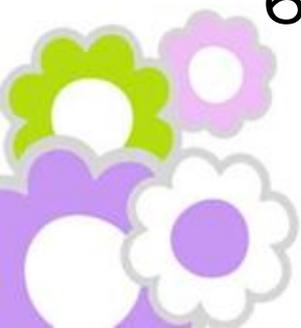
データ収集方法

対象者の自宅にて、「子育て中の母親のニーズ」を明らかにすることを目的にインタビューを実施。

インタビュー内容を対象者に承諾を得た後にヴォイスレコーダに録音した。

インタビュー内容

1. 子どもが生まれてから現在まで子育てをしていて困った事はどんなことですか。
 2. 子どもが生まれてから現在まで子育てをしていて辛いと感じたことはどんなことですか。
 3. 子どもが生まれてから現在まで子育てをしていて嬉しかった事はどんなことですか。
 4. 子どもが生まれてから現在まで子育てをしていて楽しいと感じた事はどんな事ですか。
- *それぞれ、その時に思った事や考えた事はどんなことですか
5. 子どもが生まれてから現在まで子育てをしていて、夫の協力の程度と夫に対する気持ち。
 6. 子どもが生まれてから現在まで子育てをしていて、家族（姉妹・実父母・義父母）の協力の程度と気持ち



倫理的配慮

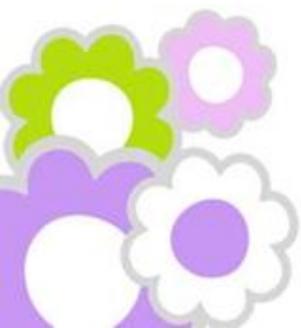
参加者にアンケートの目的並びに研究の趣旨を説明、学会等での発表や調査以外での使用はしないこと、匿名性と拒否権の保証をした。インタビューについては、アンケートの中で研究協力可との回答を以って承諾とし、面接訪問時に同意書への署名を得た。インタビューでの答えたくない質問には答える必要がないことを保証した。

天使大学研究倫理委員会の承認を得た。

結 果および考察(中間報告)

対象者の背景

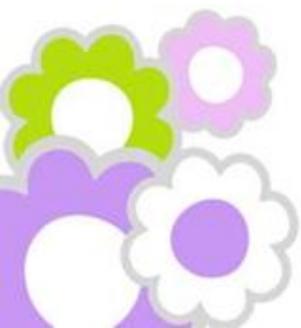
	年 齢	子の月・年齢と性別	分娩方法・その他
A氏	36	1歳0ヶ月 男	経膈分娩
B氏	31	9ヶ月 男	経膈分娩
C氏	37	9ヶ月 女	経膈分娩
D氏	36	1歳1ヶ月 女	帝王切開 32週
E氏	30	10ヶ月 女	経膈分娩



困った事・辛かった事

1. 授乳についての困り事（3人）

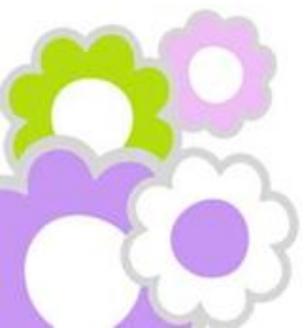
- ・（母乳）を直接飲んでくれない
- ・（母乳不足で）体重が増えない
- ・母乳の分泌は良好であったが、乳房
緊満が強く、詰まり易い
- ・母乳育児を望んでいたが、母乳の分泌
不足が辛かった
 - ・血乳のため母乳が出るのに飲ませ
られない辛さ



困った事・辛かった事

2. 身体的・精神的辛さ

- ・ 全部子どもも中心なのが、辛かった
- ・ 乳児健診（4ヶ月）まで、相談する人が身近にいない不安
- ・ 夜間授乳のために眠れない身体的辛さ
- ・ 生まれてから3ヶ月間思い描いていたものと全然違い、「うつ」になりそうな辛さ
- ・ 冬で外出できない辛さ（2人）



嬉しかった事・楽しいと感じる事

1. 子どもの成長

- ・寝返りした、ちょっと動き出した
歯が生えた、ご飯（離乳食）を食べ始めたという事を見れる嬉しさ
- ・お座りした、ハイハイが出来たすごさ
- ・コミュニケーションがとれる楽しさ
- ・3ヶ月経つとちょっとずつ楽になった
と感じる



嬉しかった事・楽しいと感じる事

2. 育児を楽しむ余裕

- ・最近は一日のリズムが出来てきて、思ってた通りにいくことも多くなってきた
- ・大きくなっていくことを想像したり夫と（子どもの）将来のことを話すことがすごく楽しい
- ・夫が早く帰ってきて、家族団らんができる楽しさ

夫・家族の協力・理解

1. 子育てに協力してくれる夫への感謝（5人）

- ・ 休日は夫が子どもをみてくれる
- ・ 夫が（子育てを）やってくれるからちょっと余裕をもって（子どもに）接することができる
- ・ 元々、子どもが得意ではない夫がここまでしてくれるのは、すごく嬉しい
 - ・ 「頑張っているね」というねぎらい



夫・家族の協力・理解

2. 困った時の親や姉妹の存在

- ・ 夫が仕事を抜けられない時の妹の存在
- ・ 子どもをかわいがってくれる実母・義母への感謝の気持ち
- ・ 妹が週に1回位来てくれることがストレス解消になっている
 - ・ 困った時は親の方が相談しやすい



相談できる友人の存在と専門職者

1. 同じ位の子どものいるママ友達の存在

- ・気分転換は「ママ友」と親子カフェ
- ・区の親子クラブで知り合ったお母さんに色々（ワクチン、離乳食）と教えてもらう



子育て中の母親のニーズ

1. 乳児健診（3～4ヶ月）開始までの相談窓口

- ・ 2ヶ月も3ヶ月も健診に行きたかった（一番不安だった）
- ・ 周りの子がわからない
- ・ 「すごい心配な時」は保健センターの助産師に相談



子育て中の母親のニーズ

2. 子どもが小さいうち（2～3ヶ月）は、子ども同士が遊ぶ訳ではないから、お母さん向けに何か（絵本の読み聞かせ、マッサージなど）あると行きやすい。

3. 子どものいない友達と遊ぶより、同じくらいの子どもがいる人同士で遊んだ方が楽
気を使わない。

子育て中の母親のニーズ

4. 気分転換

- ・子どもを入れて「ママ友」とご飯食べに行くのもいいが、(子どもが) ちょっと手を離れると楽
- ・児童館だと連れて行きにくいが、「何かがあるからどうぞ」と言われると行き易い
- ・子どもが(月齢が) 小さいうちや冬だとお散歩にも出にくい



今後の研究課題

- ❁ 得られたデータに関してさらに抽象度を上げ、サブカテゴリー、カテゴリーを作成する。
- ❁ 真実性を担保するためにスーパーバイズを受けること、同じ領域の専門家との検討の必要性
- ❁ データを増やすとともに母親のニーズに沿ったサロンのプログラムの検討

ご清聴ありがとうございました。

子育て支援サロン アンジェ

